

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	人形劇巡回公演事業				財務会計上の位置付け	会計	1	款	10	項	5	目	7	細目	13	細々目	5	19予算額(千円)
部等名	教育委員会	課等名	文化会館		包含する細々目													
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり																	
施策	27 文化芸術の振興																	
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画 条例等												
		事業期間	12	年度～	年度													

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	飯田市の小学校・幼稚園の児童生徒	市内小学校・保育園の数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			64			
	全児童生徒数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			
		10171				
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
小学校・幼稚園の児童生徒に、学校で人形劇を鑑賞してもらおう。	市内小学校・保育園のうち事業を実施した割合	18目標	35	最終目標	35	20
		18実績	34	19目標	35	↑
		23目標		23実績		最終目標達成年度
	全児童生徒に対する観劇した児童生徒の割合	18目標	30	最終目標	30	20
		18実績	26	19目標	30	↑
		23目標		23実績		最終目標達成年度

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	小さいうちから人形劇に親しんでもらうために、学校・保育園・幼稚園で人形劇公演を開催し、観劇料を補助する。	合併により新たに加わった南信濃・上地区への巡回公演事業を展開してゆく。 文楽・地域の伝統人形芝居等の日本の誇る質の高い人形芝居を巡回事業に組み込んだ。 中学校での巡回公演事業を展開。	実施公演数	22
	18年度の実績			
	19年度計画	文楽・地域の伝統人形芝居等の日本の誇る質の高い人形芝居を巡回事業に組み込む。	実施公演数	

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	1,000	1,000
事業費計(A)	1,000	1,000	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	1,000	1,000

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。


目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	小学生が文化芸術を楽しむ	活動に参加した小学生の割合	現状値		19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
質の高い人形劇を日常的に楽しんでもらうため、学校等の芸術鑑賞のひとつとして、人形劇を採り入れたいという要望が多かったが、特に小規模な学校などでは、単独の実施が難しいため、平成12年度より、人形劇のまちづくり事業(文化会館事業)として予算化され、学校や保育園の要望に応えることが可能になった。	平成13年に制定された文化芸術振興基本法において青少年の芸術教育の必要性が唱われた。平成17年10月に南信濃・上の2村と合併したことで、巡回公演事業の事業範囲が大きく拡大された。	良い事業であるので続けてほしいとの学校の意見あり。 地域に伝わる伝統人形芝居の活用や中学校での事業展開が研究課題。

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大の必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がある (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) <input type="checkbox"/> 統合不可能 (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由)		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由)

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	実施年度 	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 上演作品の選定に重点を置き、上演経費の増を考慮しながらも、内容と質にこだわった作品を提供する。 平成17年10月合併により新たに加わった南信濃・上地区への巡回公演事業を実施するには、2地区の児童数規模から判断し、実施校・園の負担割合が大きくなるのが想定される。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	・対象に中学校を加えることで、文楽・地域の伝統人形芝居等の日本の誇る質の高い人形芝居を巡回事業に組み込みやすくする。 ・1回の上演に際し複数校・園での開催を促し、実施校・園の負担割合を軽減する。	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	